

福島大学大学院 経済学研究科

本研究科は経済学・経営学の専門的学識と研究能力を高めることを通じて、高度の専門性を有する職業人を養成することを目指しています。

平成28年度から始まる新カリキュラム(教育課程)は、これまでのカリキュラムの利点を残しつつ、さらに効果的・効率的な研究・教育活動が展開できるように再編成されています。また、社会人の学び直し教育に対応すべく、従来の修士論文を執筆するモデルと並んで、主に社会人のかたがたを念頭に置き実務との関係を意識した特定課題モデルを設定しています。そのほか、昼夜開講体制や長期履修制度、土日開講、郡山市での授業開講、各分野の最前線で活躍されている外部講師による講義科目の充実なども図っています。

3つの特色なプログラム

本研究科では、特定のテーマに関心のある方のために体系的に編成された3つのプログラムを開設しています。各プログラムの院生は当該プログラム向けの演習科目および専門科目以外でも他プログラムの専門科目も受講可能です。(プログラム向け演習科目などは福島大学経済学研究科のHPを参照)

①地域産業復興(ふくしま未来食・農教育)プログラム (経済学専攻)

フィールドにおける実践を通じた研究教育(PBL; Project Based Learning)を重視し、福島県をはじめとする日本の地域産業復興の担い手となるエキスパートを養成するためのプログラムです。地域産業の中でもとりわけ、震災・原発事故後の福島県の食と農の問題に焦点を当てています。

夜間・集中講義の受講で修士課程修了の単位を取得することが可能です。

②会計税務プログラム(経営学専攻)

本学同窓生、地元会計専門家との協力のもとに、次世代の会計専門家を養成するためのプログラムです。本プログラム受講者は、会計・税務に関する科目群を集中的に学びます。研究者による理論的な講義だけでなく、実務家による実践的な講義を提供します。

経理マン、商業高校教諭、ビジネスマン、税理士など会計専門家を目指す方にお勧めです。

③ビジネスキャリア・プログラム(経営学専攻)

本プログラムでは、社会人のみなさんに向けて、ビジネスに関わる多様な科目群を、仕事と両立しやすい週末の昼間(11:00~17:30、休憩含む)に集中的に提供し、ビジネスリテラシーの学習を体系的に支援します。

社会人のための様々な制度

- 早期修了制度(特定課題モデルのみ)・・・特定課題モデルでは、優れた特定課題レポートを作成し、要修了単位を修得した場合、院生の申請により1年6ヵ月で修了できます。
- 長期履修学生制度・・・職業などの事情により、3年または4年計画で修学できる制度であり、認められた修業年限で除した額を各年納付するため、授業料は増額しません。
- 他研究科の科目履修・・・本学の他研究科(人間発達文化研究科、地域政策科学研究科、共生システム理工学研究科)の開講科目も履修できます。
- 科目等履修生(聴講生)・・・正規の学生でなくとも、1科目から学ぶことができます。
- 昼夜開講体制、土日開講授業・・・就業帰りでも学べるよう平日の4時半から9時までの授業、土日開講の授業も開講しています。特にビジネスキャリア・プログラムは土日の集中授業のみで修了可能です。
- アドバイザー教員・・・各院生には演習指導教員が配置され大学院生活と専門的な助言を行います。

平成28年度入試日程

入試種別	出願期間	試験日	入試種別	出願期間	試験日
●一般Ⅰ期 ●専攻所属生対象Ⅰ期 ●社会人Ⅰ期 ●商業科/公民科教員対象	平成27年 10月26日(月) ~29日(木)	平成27年 12月5日(土)	●一般Ⅱ期 ●専攻所属生対象Ⅱ期 ●社会人Ⅱ期 ●修士再履修	平成27年 12月17日(木) ~22日(火)	平成28年 1月30日(土)

お問い合わせ: 福島大学経済学研究科支援室(TEL:024-548-8353)

人を大切にする経営とは

~「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞受賞企業に学ぶ~

開催 平成27年
11月21日(土) 13:30~17:50

会場 **会津若松ワシントンホテル**

受講料 **無料**(懇親会参加費:3,000円) 定員 **100名**

開催趣旨

「人を大切にする経営学会」は、第5回「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」受賞企業13社を発表・表彰しました(今年3月)。最高賞である経済産業大臣賞と厚生労働大臣賞をそれぞれいわき市の(株)マルト、福島市の(株)クラロンが受賞し、審査委員会特別賞を福島市の(株)こんのが受賞するなど、福島県企業の受賞が目立ちました。その選定基準は、人員整理を目的とした解雇をしていないこと、障がい者雇用に努力していること、重大な労働災害がないことなどの他、外注先企業など取引先を大事にしていることです。

今日の経済状況では大変厳しい条件といえるとともに、とりわけ、震災そして原発事故後の福島県内の企業からこうした受賞企業が出たことは、逆境の中でもすばらしい経営ができることを県内だけでなく全国の企業関係者に示したと考えます。

今回の講座では、これら受賞された3つの企業の代表にパネルディスカッションにご出席いただき、「人を大切にする経営」をテーマに、企業の経営理念および経営戦略、日々の現場での工夫や経験をお話しいただきます。皆様のご参加をお願い申し上げます。

なお、この講座は大同生命保険株式会社の寄付により開催いたします。

経済産業大臣賞受賞



株式会社マルト
代表取締役専務管理本部長
安島 誠氏

厚生労働大臣賞受賞



株式会社クラロン
取締役会長
田中 須美子氏

審査委員会特別賞受賞



株式会社こんの
代表取締役社長
紺野 道昭氏



人を大切にする経営とは ~日本でいちばん大切にしたい会社大賞受賞企業に学ぶ~

日時

- 受講対象者 **企業経営者・後継者及び一般社会人の方**
- 開催 **平成27年11月21日(土)**
13:30~17:50 (終了後、20:00まで懇親会)
- 会場 **会津若松ワシントンホテル**
〒965-0024 会津若松市白虎町201
TEL:0242-22-6111
JR会津若松駅より徒歩3分
- 定員 **100名**
- 受講料 **無料** (ただし、懇親会参加費:3,000円)

地図



プログラム	時間	テーマ	講師
開会の辞	13:30~14:00	開会の挨拶	福島大学経済経営学類 教授 西川 和明、尹 卿烈
基調講演	14:00~14:25	「人を大切にする経営」の意義するところ	福島大学経済経営学類 教授 西川 和明
パネルディスカッション	14:25~16:30	人を大切にする経営とは ~日本でいちばん大切にしたい会社大賞受賞企業に学ぶ~ 司会:ラジオ福島アナウンサー 菅原美智子氏	株式会社マルト 代表取締役専務管理本部長 安島 誠氏 株式会社クラロン 取締役会長 田中 須美子氏 株式会社このの 代表取締役社長 紺野 道昭氏
講演会 (TKC特別講義)	16:45~17:45	「日本でいちばん大切にしたい会社」にみる企業経営の本質~逆風を生き抜く中小企業のあり方~	税理士法人報徳事務所代表社員・理事長 赤岩 茂氏
閉会の辞	17:45~17:50		
懇親会	18:00~20:00	異業種交流を兼ねた懇親会を予定しています。講師の方々も出席予定です。 会場:会津若松ワシントンホテル	

寄付講座開設にあたって

東日本大震災により被災されたみなさまに、謹んでお見舞い申し上げます。

一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

大同生命は、「中小企業の継続的な発展を応援していきたい」という想いをお伝えする取組みとして、創業100周年を迎えた平成14年度より、全国各地の大学で寄付講座を開催してまいりました。これまでに受講されたみなさまからは大変ご好評いただいております。福島大学様では通算9回目の開催となります。

未来に向けてこれからも中小企業のみなさまとともに歩んでいくために、当講座をひとりでも多くの方にお役立ていただけるようご支援してまいりますので、お誘い合わせのうえご受講いただければ幸いです。

出演者と司会者の紹介

株式会社マルト 代表取締役専務管理本部長

安島 誠氏



東日本大震災が発生した当日、本部からの指示があったからではなく、社員自らが、「店を開けることが自分たちの使命」と決めて店舗再開に踏み切りました。日ごろから「幸せを創造する企業づくり」を経営理念としていることが行動につながったものと思います。それから2年後おかげさまで創業50周年を迎えました。

株式会社クラロン 取締役会長

田中 須美子氏



昭和31年、夫の善六氏と共に障がい者の自立支援のため起業。その後、39年の東京オリンピックでスポーツ熱が高まったことを機に学校用体育着専門メーカーに転換し現在に至る。平成14年、善六氏が亡くなり社長を継承、昨年9月会長に就任。障がい者雇用率は35.3% (重度ダブルカウントを含む)と福島県トップ、また高齢者雇用・女性雇用にも積極的。全社員が正社員も当社の誇り。

株式会社このの 代表取締役社長

紺野 道昭氏



大学卒業後、2年間の会社員経験を経て、平成2年に父が経営する(株)こののに入社。平成12年社長を継承、現在就任15年目。日々心掛けていることは、「ギブアンドギブの精神」。これをモットーとし、感謝の心や謙虚さを大切にしている。また社員一人ひとりが自立・自律できるよう、「従業員愛世界-1」を心に刻み、自分に厳しく地球に優しい経営に心掛けている。

税理士法人報徳事務所代表社員・理事長
公認会計士・税理士

赤岩 茂先生 (TKC)



1980年法政大学経営学部卒業。在学中に公認会計士二次試験合格。監査法人等勤務を経て現在に至る。法政大学大学院政策創造研究科客員教授、TKC全国会参与、人を大切にする経営学会常任理事、日本でいちばん大切にしたい会社大賞審査委員など。「活力ある企業」の条件TKC出版等著書多数。経営理念を中心とした経営者論には定評がある。

基調講演

福島大学経済経営学類 教授
地域ブランド戦略研究所 所長

西川 和明



大学で「中小企業経営論」を担当するかたわら、中小企業診断士として実際に企業やNPOの経営診断もしている。政府の貿易投資振興機関であるJETROおよび通産省勤務の経験から「グローバルな視点から中小企業経営を考える」を研究テーマにしており、書籍や論文で研究成果を発表している。原発事故以後は、福島県の農業再生を目指して、農家グループやJA、自治体などに農工商連携、6次化の支援を行っている。

司会 ラジオ福島アナウンサー

菅原 美智子氏



秋田県大仙市出身。ラジオ番組「おいしいラジオ」「かっぴワイド」「新と美智子の午後一番」などを担当。「歌のない歌謡曲CMコンクール銅賞、秀作賞」受賞。平成23年より飯館村の「いいたまて大使」を拝命。県内外で飯館村を支援する為に活動中。

受講申込方法

- お申込期間 平成**27年11月20日(金)**まで (但し、定員に達し次第締め切らせていただきます。)
- お申込方法 **受講申込書のコピー**に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送で申し込んでください。E-Mailでの申し込みも受け付けていますので、必要事項を明記のうえ、送信してください。
- お問い合わせ先 **特定非営利活動法人教育・雇用研究機構 担当:山口**
TEL・FAX:0242-29-3139
E-mail:yamaguchi@npo-aizu.com

個人情報のお取り扱いについて
申し込み時にご記入いただきました個人情報については、厳重に管理し第3者に開示・提供されることはありません。

福島大学特別公開講座 受講申込書

フリガナ 受講者氏名	性別	男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	FAXの場合 この用紙のコピーに必要事項を記入して、送信してください。 0242-29-3139
住所	〒		
連絡先 電話番号	TEL.	-	郵送の場合 この用紙のコピーに必要事項を記入して、郵送してください。 〒965-0871 福島県会津若松市栄町2-14 5F 特定非営利活動法人教育・雇用研究機構 担当:山口
ご職業	<input type="checkbox"/> 会社経営・自営業 <input type="checkbox"/> 会社役員 <input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 専門職(税理士等) <input type="checkbox"/> 学生(学校名)	<input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> その他	
懇親会 受講いただく皆様の親睦をはかっていただくため、懇親会を開きます。 参加・不参加のどちらかを○で囲んでください。			
日時 11月21日(土) 18:00~		参加費 3,000円	参加・不参加
大同生命 使用欄	支社コード	職員コード・ 代理店コード	